

産 創 第 2 2 号

平成 18 年 5 月 29 日

各 位

山形県産業創造支援センター所長

山形県産業情報化リーダー育成研修  
「SPARX EA の活用」開催のご案内

日頃より山形県産業創造支援センターの研修事業にご理解いただき御礼申し上げます。

このたび当センターでは産業情報化リーダー育成研修事業として、標記「現場で闘う人のための UML モデリングツール」～ SPARX EA の活用 ～ を開催いたします。みなさまから積極的にご参加いただけるよう、以下ご案内申し上げます。

記

1. セミナー案内 別紙

【連絡先】

デザイン・情報課 金内秀志、大沼広昭  
TEL. 023-647-8111 , FAX. 023-647-8118

## 現場で闘う人のための UML モデリングツール ～ SPARX EA の活用 ～

主 催 山 形 県  
後 援 社団法人山形県情報産業協会

『受講のおすすめ』

### UML の本格導入に向けて

SPARX Systems 社（オーストラリア）の Enterprise Architect は UML2.0 に対応したオブジェクト指向開発のための低価格で高機能なモデリングツール(UML エディタ)です。UML で定義されている全てのダイアグラムが利用できるほか、UML を利用したソフトウェアの設計開発全般をサポートするさまざまな機能が搭載されています。コード生成・データベースモデリング・GUI 設計・ドキュメント生成・バグや作業の管理など、多岐にわたる活用が可能です。

本研修は、システム開発の上流工程で悩んでいる皆様を対象に、少人数のワークショップ形式で開催します。講師にスパークスシステムズジャパン株式会社代表取締役河野岳史をお招きし、ツール操作の基礎から、プロジェクトで活用するために注意すべきことから、使いこなしのコツ等についてコンパクトで実践的な内容になっております。この機会にシステム開発に携わる多くの皆様にご参加をおすすめします。

### 記

1. 日 時 平成 18 年 6 月 8 日（木）13:30～17:00（3.5 時間）
2. 会 場 山形県産業創造支援センター セミナールーム  
山形市松栄 1 丁目 3 番 8 号 TEL : 023-647-8111
3. 講 師 スパークスシステムズ ジャパン株式会社  
代表取締役 河野岳史（KOUNO, Takefumi）氏
4. 受 講 料 無 料
5. 定 員 20 名
6. 対 象 者 UML ダイアグラムの基本が理解できている方  
EA で要件定義、システム構築を検討している方
7. 申し込み 次のいずれかでお申し込みください。

※申込期限 平成 18 年 6 月 6 日（火）

Web から	以下の研修案内でフォーム入力ください <a href="http://www.aic.pref.yamagata.jp/">http://www.aic.pref.yamagata.jp/</a>
F A X	添付の申込書にご記入の上 FAX ください FAX 023-647-8118

時 間	内 容
13:30	<p><b>【第1部】基礎編</b></p> <p>UML の現状</p> <p>UML の主要なダイアグラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユースケース図</li> <li>・クラス図</li> <li>・アクティビティ図</li> </ul> <p>ほか</p> <p>UML を利用した設計開発の進め方の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ UML が良いのか？</li> <li>・ツールは使うべきなのか？</li> </ul> <p>UML を学ぶためにはどうすればいいのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お勧めの書籍</li> </ul> <p>UML の開発での利用され方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事例紹介                     <ul style="list-style-type: none"> <li>Java での開発</li> <li>VB.NET での開発</li> </ul> </li> </ul>
15:00	休 憩
15:15	<p><b>【第2部】実践編</b></p> <p>SPARX EA の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Visio では何故ダメなのか</li> <li>・他の UML ツールとの違い</li> </ul> <p>SPARX EA の機能紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テストや Web サービスを指向した統合環境</li> </ul> <p>Enterprise Architect を利用した設計開発の進め方の例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どこにメリットがあるのか？</li> <li>・どんな機能を使うのか？</li> <li>・どんな風に開発を進めるのか？</li> <li>・効率よく開発を進める際のポイントは？</li> </ul> <p>ツールの導入方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般的な理論</li> <li>・Enterprise Architect の場合</li> </ul> <p>設計開発の応用編</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・追加製品を利用した効率化                     <ul style="list-style-type: none"> <li>- RaQuest</li> <li>- ARCStorage</li> <li>- MDG Link</li> </ul> </li> </ul>
17:00	終 了

※ 内容は変更になる場合があります。

FAX送信先 023-647-8118

平成18年度山形県産業情報化リーダー育成研修#3

「SPARX EA の活用」研修受付担当宛

(詳細は、<http://www.aic.pref.yamagata.jp/> をご覧ください)

## 研修参加申込書

SPARX20060608

貴社名		
貴社住所	〒 - TEL : - - , FAX : - -	
代表者名	(役職、氏名)	
課程名	現場で闘う人のためのUMLモデリングツール ～ SPARX EA の活用 ～	
開催日	平成18年6月8日(木) 13:30～17:00	
会場	山形県産業創造支援センター セミナールーム 〒990-2473 山形市松栄1-3-8 TEL023-647-8111	
受講料	無料	
受講者1	フリガナ	
	氏名	
	所属・役職	
受講者2	フリガナ	
	氏名	
	所属・役職	
受講者3	フリガナ	
	氏名	
	所属・役職	

【備考】申し込み期限 平成18年6月6日(火)までお申し込み下さい。

【連絡先】

産業創造支援センターデザイン・情報課 TEL 023-647-8111  
大沼 広昭 (Onuma, Hiroaki)、金内 秀志 (KANAUCHI, Shushi)